

第15回 PD パーキンソン病
ナース研修会

2020年9月6日(日)

ライブ講演

初のライブ講演です。
自宅でPDの知識を増やしましょう。
奮ってご参加ください!



パーキンソン病は神経難病の代表的な疾患です。高齢化に伴い、患者さんの数も年々増加しています。脳神経内科診療に関わる者だけではなく、難病診療、高齢者医療、在宅医療に関わる全ての医療者にとって、パーキンソン病に関する知識は、なくてはならないものとなってきています。

パーキンソン病は、教科書的には主な症状は運動障害ですが、自律神経や精神症状、痛みなど種々の運動以外の症状が生じます。難病ではありますが、どのような治療・ケアを行うかで患者さんの状態は大きく変化し、リハビリの効果も大きい疾患です。このため、医師のみではなく、看護師、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士など多職種による包括医療が、患者さんのQOL向上のために重要になります。欧米では、包括医療の要となりパーキンソン病のケアのマネジメントを行う専門看護師の資格があります。MDSJでは、日本におけるパーキンソン病の治療、ケアに精通した専門看護師(即ち“PD ナース”)の養成を目指して、PD ナース研修会を全国で開催しています。今回で第15回となり、中国地方でまた開催させていただくことになりました。今回は、新型コロナウイルスの感染予防のため、初めてのライブ講演会となります。パーキンソンの基本知識、最近増えてきたデバイス補助療法に必要なケアに関する情報、実際の事例での問題点などを、共有したいと思います。パーキンソン病について知識を深める場としていただけるよう、多数の参加をお待ちしております。

オーガナイザー 花島律子

鳥取大学医学部医学科脳神経医学講座 脳神経内科学分野

12:50	開会のご挨拶	花島 律子 鳥取大学医学部 脳神経内科学分野
13:00-14:30	第1部 パーキンソン病とは(武田薬品工業株式会社 共催)	司会 花島 律子 鳥取大学医学部 脳神経内科学分野
13:00-13:30	1. パーキンソン病ナースとは?	宇川 義一 福島県立医科大学・ヒト神経生理学講座 教授
13:30-14:00	2. パーキンソン病とは? (概要、運動症状、薬剤治療の基本的なこと)	服部 信孝 順天堂大学脳神経内科 教授
14:00-14:30	3. パーキンソン病の進行期の問題	柏原 健一 岡山脳神経内科クリニック 院長
14:30-14:40	質疑応答	
14:40-14:50	休憩	
14:50-16:20	第2部 デュオドーパ治療における多職種連携チームの役割 (Abbvie合同会社共催)	司会 柏原 健一 岡山脳神経内科クリニック院長
14:50-15:30	1. デュオドーパ治療での多職種連携チームの重要性 担当医師の立場から	向井 洋平 国立精神・神経医療研究センター (NCNP) 病院 脳神経内科
15:30-15:50	2. デュオドーパ治療での多職種連携チームの役割 ナースの立場から	藤原 由佳 岡山旭東病院 外来看護師
15:50-16:20	質疑応答	
16:20-16:30	休憩	
16:30-17:40	第3部 PD診療におけるナースの介入と リハビリの重要性(事例を交えて)	司会 井上 一彦 鳥取医療センター院長
16:30-16:50	1. PD診療におけるナースの役割(事例も含めて)	森田 久美子 鳥取医療センター看護部
16:50-17:10	2. Duodopa治療におけるナースの果たす役割	石賀 ふみ 鳥取大学看護部
17:10-17:30	3. PD患者さんの転倒防止・リハビリの重要性	澤田 誠 鳥取医療センター
17:30-17:40	質疑応答	
17:40	閉会のご挨拶	花島 律子 鳥取大学医学部 脳神経内科学分野

参加費 3,000円 申込締切 2020年8月27日(木) 申込方法 MDSJホームページ(<http://mdsj.umin.jp/>)事前申込ページよりお申し込みください。